

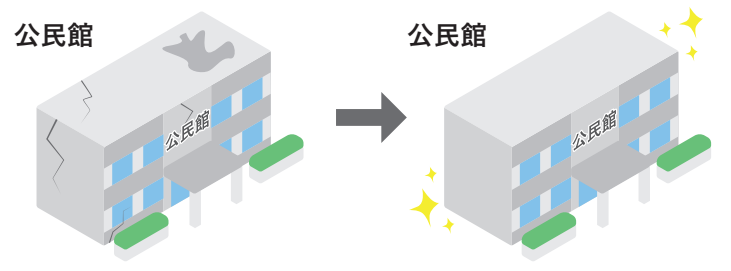
リフォーム / リノベーションの違い

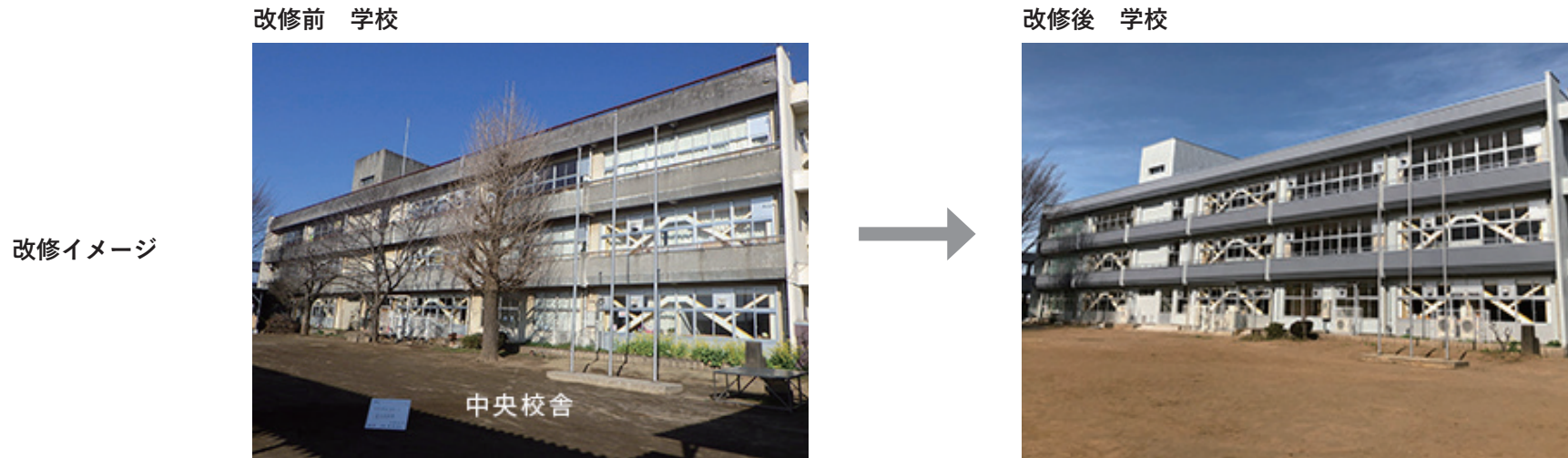
■ 3つの改修手法「① リフォーム（リニューアル）」「② リノベーション」「③ コンバージョン」の違い

原状回復を図る改修

① リフォーム（リニューアル）

原状回復のための修繕。
老朽化した外装や内装の修繕、設備機器の原状回復を図る。
これまでの軽井沢町中央公民館の改修工事などが該当する。



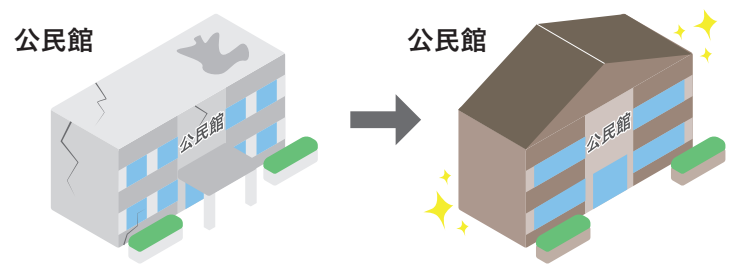


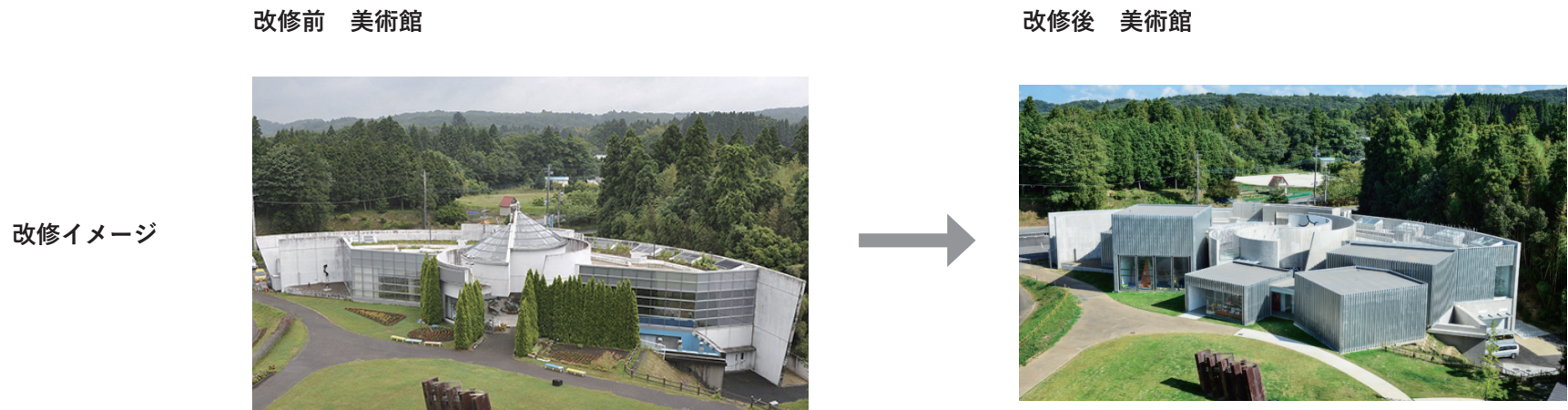
C 案の公民館改修イメージ

機能・価値向上を図る改修

② リノベーション

完成から時間が経過した建築物を、現在および将来の使用に耐えうよう修繕、改修すること。社会ニーズの変化、改修効果、耐用年数等の視点から戦略的な修繕・改修を実施し、性能機能および資産価値の向上を図る。そのため、躯体以外のすべてを解体・新設する全面改修となることが多い。

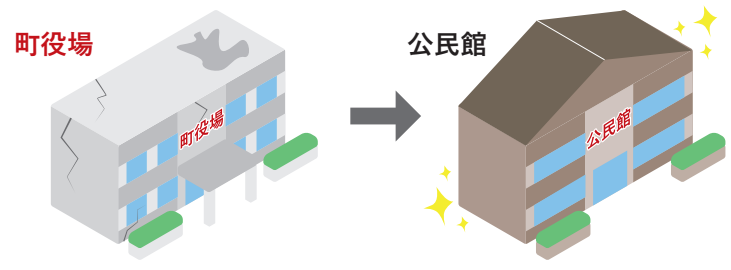




機能・価値向上を図る改修

③ コンバージョン

建築物をある用途から別の用途に変更するために修繕、改修、増築を行うこと。戦略的な修繕・改修を実施するという内容やプロセスはリノベーションと同じであるが、用途変更に伴う法的対応などの対応も必要となる。そのため、躯体以外のすべてを解体・新設する全面改修となることが多い。





リフォーム / リノベーションの違い

■ 3つの改修手法「① リフォーム（リニューアル）」「② リノベーション」「③ コンバージョン」の参考事例-1

原状回復を図る改修

① リフォーム（リニューアル）

千葉県都賀コミュニティセンター / 用途：コミュニティセンター

【外観】外壁の塗装更新

改修前



改修後



【内観】内装の更新

改修前



改修後



C 案の公民館改修イメージ

② リノベーション

守口市立図書館 / 用途：複合文化施設（改修前「図書室、ホール、プラネタリウム、会議室」→改修後「図書館、ホール、スタジオ」）

【外観】1993年築で外装耐久性が十分であったことから手を加えていない。

改修前



改修後



【内観】白壁塗装による自然採光の効果向上や間仕切り撤去により空間のつながりを高める等の改修により、快適性と利便性向上を実現。

改修前



改修後



③ コンバージョン

氷見市庁舎 / 用途：庁舎（高等学校の主に体育館部分をコンバージョン） ※ 設計 JV 実績

【外観】外観の改修は最低限にとどめ、市民の旧校舎の記憶を継承。

改修前

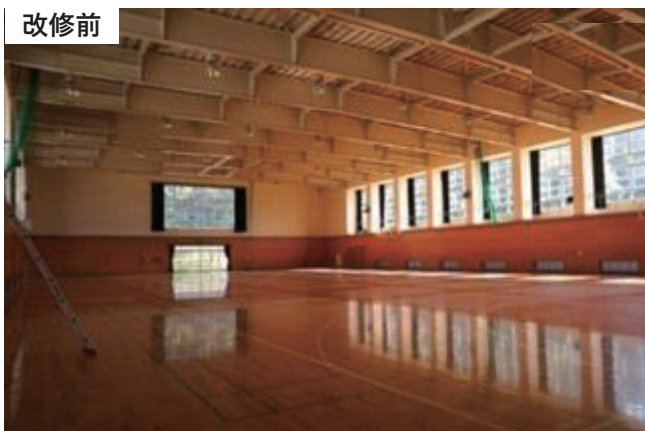


改修後



【内観】無柱大空間の体育館を執務室に改修。船底型の軽量天井で気積を抑え空調効率向上と自然採光を実現。

改修前



改修後



機能・価値向上を図る改修

リフォーム / リノベーションの違い

■ 3つの改修手法「① リフォーム（リニューアル）」「② リノベーション」「③ コンバージョン」の参考事例-2

原状回復を図る改修

① リフォーム（リニューアル）

都立某学校校舎 / 用途：学校

【外観】外壁の塗装更新

改修前



改修後



【内観】内装の更新

改修前



改修後



C 案の公民館改修イメージ

機能・価値向上を図る改修

② リノベーション

清瀬けやきホール / 用途：市民ホール

【外観】円弧状の増設部分は2階のホール出入口へ至る階段スペースであり、利便性向上の機能を持つ。

改修前

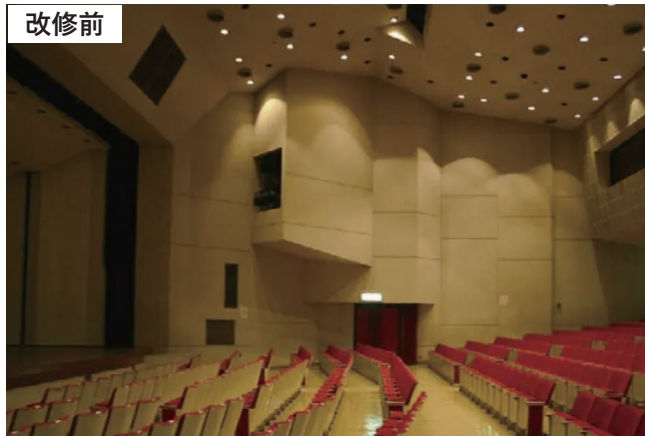


改修後



【内観】1層から2層のホールに改修し客席を急勾配とし視覚環境の改善。

改修前



改修後



③ コンバージョン

真庭市立中央図書館 / 用途：図書館（庁舎をコンバージョン）

【外観】新設した外壁とカーテンウォールは既存躯体保護の役割も果たす。

改修前



改修後



【内観】トップライトを増設し、自然光による明るい読書スペースとし快適性向上を実現。

改修前



改修後

